ほげい船

A Whaling Ship

第101号 2026年7月

基本理念

私達は心のこもった医療を行い、地域に信頼される病院となることを目指します。

独立行政法人
国立病院機構高知病院



［目　次］

Contents

- 院長就任のご挨拶／福田 昇司 …… 2
- 院長退任のご挨拶／先山 正二 …… 3
- 新幹部職員紹介 …… 4
- 昇任医師紹介 …… 4
- 新医師紹介 …… 5
- 新任職員紹介 …… 6
- 新採用職員紹介 …… 8
- 職員の異動 …… 10
- 診療科紹介／泌尿器科 …… 11
- 留学体験 …… 12
- 地域医療連携室だより …… 12
- 感染管理室だより
  「ICTメンバーが新しくなりました！」 …… 13
- 患者さん用図書室だより …… 13
- 療育指導室だより
  「重症心身障害児（者）の在宅サービスについて」 …… 14
- 『地域医療支援病院』に承認されました …… 14
- 看護学校 閉校によせて …… 15
- 外来診療担当表 …… 16



院　長
福田　昇司

院長就任のご挨拶

このたび、令和8年7月1日付で、院長を拝命いたしました福田　昇司と申します。責任の重さに身の引き締まる思いであり、当院の歴史と地域の皆さまから寄せられてきた信頼を受け継ぎ、さらに発展させていくため全力を尽くしてまいります。

私は昭和63年に徳島大学医学部を卒業し、平成6年に初めて高知へ赴任いたしました。その後、平成15年より旧高知市民病院に勤務し、高知医療センター開院後は10年にわたり同センターにおいて整形外科診療に従事し、特に関節疾患を専門として診療・手術に携わってまいりました。その後、平成27年には徳島大学への赴任を経て、平成28年に当院へ赴任、コロナ禍の令和2年には副院長に就任いたしました。以来、病院運営にも携わりながら地域医療に取り組み、当院での勤務も今年で11年目を迎えます。

当院は、旧国立高知病院と国立療養所東高知病院の統合により、平成12年10月に開院し、本年で26周年を迎えます。平成16年には独立行政法人化に伴い、「独立行政法人国立病院機構高知病院」となり、その後も地域医療の中核病院として機能強化を進めてまいりました。平成23年には災害拠点病院（DMAT指定病院）および高知県がん診療連携推進病院に指定され、令和5年には紹介受診重点医療機関、令和8年3月には地域医療支援病院の承認を受け、地域医療機関との連携をさらに深めています。

現在、28の診療科を有し、がん（高知県がん診療連携推進病院）、呼吸器、骨・運動器、腎疾患、成育医療、感染・免疫アレルギーなどの分野で高度で質の高い専門医療を提供しています。また、二次救急医療機関として地域の救急医療を担うとともに、国立病院機構病院の使命の一つとしてセーフティーネット医療にも取り組んでいます。病床数は、急性期病床282床、重症心身障害者病床120床、結核病床22床の計424床を有していますが、令和8年3月より急性期病床46床を休床として運用しています。

高知県では人口減少と少子高齢化が全国に先駆けて進み、地域医療を取り巻く環境は大きく変化しています。医療人材の確保が難しくなる中、当院を取り巻く経営環境も厳しさを増しております。

しかしながら、当院は高知県中西部における重要な二次救急医療機関であるとともに、南海トラフ地震発生時には災害拠点病院としての役割を担っています。津波浸水想定区域外に位置する当院が、平時はもとより非常時にも医療機能を維持し続けることは地域に対する大きな責務です。

地域に必要とされる医療を将来にわたり提供し続けるため、質の高い医療と持続可能な病院運営の両立を目指し、職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。今後ともご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

院長退任のご挨拶



特別院長代理
先山　正二

このたび、2026年6月30日をもちまして国立病院機構高知病院院長を退任致しました。在任中は、地域の皆様をはじめ、患者様、ご家族の皆様、関係機関の皆様、そして病院職員の皆様から多大なるご支援とご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。

私は2020年4月に国立病院機構高知病院院長に就任致しました。ちょうどその頃、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し始め、日本全体が未曽有の危機に直面していました。医療機関として何をなすべきか、どのように地域医療を守るべきかを日々模索しながらの船出であったことを、昨日のことのように思い出します。

この数年間、当院は感染症診療と通常医療の両立という大きな課題に向き合ってまいりました。患者様やご家族の皆様にはさまざまな制約の中でご理解とご協力をいただき、地域の医療機関や行政機関の皆様には力強いご支援を賜りました。そして何より、病院職員一人ひとりが高い使命感を持って困難な状況に立ち向かい、地域医療を支え続けてくれました。皆様の献身とご尽力に心から感謝申し上げます。

振り返りますと、医療を取り巻く環境は大きく変化しました。しかし、どのような時代にあっても、患者様に寄り添い、安全で質の高い医療を提供するという病院の使命は変わりません。当院は地域の中核病院として、その役割を果たすべく歩みを続けてまいりました。

私は、「患者様に優しい」、「職員に優しい」、「環境に優しい」、「患者様中心の医療」をモットーとして、職員とともに歩んでまいりました。この間、多くの出会いと学びに恵まれたことは、私にとってかけがえのない財産となりました。

一方で、少子高齢化の進行や人口減少、医療従事者の確保、物価や人件費の上昇など、医療を取り巻く環境は大きく変化し、病院経営はこれまで以上に厳しい局面を迎えています。地域医療を維持しながら、質の高い医療を持続的に提供していくことは容易なことではありません。しかし、そのような時代だからこそ、公的医療機関としての使命と責任はますます重要になっていると感じています。

次期院長のもと、職員が心を一つにして諸課題に取り組み、国立病院機構高知病院が地域の皆様からより一層信頼される病院へと発展していくことを確信しております。

私自身は院長職を退きますが、今後も一人の医師、呼吸器外科医として診療や後進の育成に携わりながら、微力ではありますが特別院長代理として当院ならびに地域医療の発展に貢献してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、これまでお支えいただきましたすべての皆様に改めて深く感謝申し上げるとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

新幹部職員紹介



副院長
畠山（はたけやま）　暢生（のぶお）

私がこの病院に赴任したのは、国立療養所東高知病院と旧国立高知病院が合併した2000年10月です。そこから、はや、26年の月日が経ちました。35歳で赴任した私も昨年還暦を迎えました。呼吸器内科医として、多くの患者さんやその御家族と接しながら仕事をしてまいりました。また、多くの医師やスタッフの力をお借りしながら仕事を続けることができております。加齢と共に、記憶力・視力の低下が出てきていますが、何とか体力だけでも維持したいと日々考えております。高知龍馬マラソンには毎年参加しており、多くの患者さんからも応援をしていただき、パワーをいただいております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

医学の進歩はめざましく、特に肺癌の治療は年々変化しております。

定年まであと5年ですが、何とか気力と体力を維持しながら、新しい知識を取り入れて日々の診療を続けていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



統括診療部長
日野（ひの）　弘之（ひろゆき）

2026年4月より統括診療部長に任命されました、呼吸器外科の日野と申します。

当院には2000年10月の開院から赴任し、現在は呼吸器外科・甲状腺外科を中心に診療させていただいています。気づけば四半世紀が過ぎておりました。『井の中の蛙』でございます。

ここ10年は先山院長先生のもと、呼吸器外科の指導をうけておりました。このように当院には大変お世話になっており、少しでも恩返しができればと考えております。現在、当院は大きな転換期を迎えていると思われますが、皆様とともに乗り切っていきたいと考えております。

以上、よろしくお願いいたします。



内科系診療部長
岡野（おかの）　義夫（よしお）

令和8年4月に内科系診療部長を拝命しました呼吸器内科の岡野 義夫と申します。

平成5年に徳島大学を卒業後、徳島大学大学院にて気管支喘息の病態解明と治療法の開発研究により平成10年に博士号を取得し、同年から大阪の刀根山病院内科勤務後、平成12年10月に当院呼吸器内科に着任し、呼吸器内科診療に従事いたしました。平成18年8月には徳島大学曽根三郎教授、大串文隆病院長先生の御高配により東京の癌研有明病院に着任し多くの肺癌患者さんの専門的診療に従事いたしました。平成20年4月からは篠原勉臨床研究部長の御指導の下に呼吸器内科診療に従事しつつ、平成25年には国立病院機構肺癌研究グループを代表して米国臨床腫瘍学会での口頭発表を経験いたしました。

この度、内科系診療部長という重い役職を拝命し、職責の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。自分なりに精一杯努めていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。



内科系副診療部長・
副感染管理室長
前田（まえだ）　明彦（あきひこ）

4月から内科系副診療部長・副感染管理室長を拝命いたしました小児科医師の前田 明彦です。当院の発展のため微力ながら尽力する所存です。

病院において外科系医師は病院の花形ですが、内科系医師は医療の根っこを支える大切な役割を果たしています。職員一同、患者さんにやさしく、ていねいな診療を心がけたいと思っています。

また、個人的に若いころから感染症の診療・研究に携わってまいりましたが、病院の感染管理に関わるのは初めてです。至らない点が多いと思いますがご協力ご指導よろしくお願い申し上げます



薬剤部長
吉田（よしだ）　昭昌（あきまさ）

2026年5月より薬剤部長を拝命いたしました吉田昭昌と申します。H10に山口県の国立柳井病院（現：柳井医療センター）に就職して以来、岩国医療センター、岡山医療センター、鳥取医療センター、国立療養所邑久光明園と異動し、今回6施設目にて初めての四国への赴任となります。

見た目から「お酒が強そう」とよく言われますが全く飲めません。しかし、高知にはお酒以外にも美味しいものがたくさんあると聞いていますので、今からの高知生活が楽しみです。

薬剤部長としてはまだまだ未熟ではありますが、これまでの施設での経験を活かし、患者さんだけでなく病院スタッフからも必用とされる薬剤部を目指して精一杯務めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

昇任医師紹介



副救急部長・消化器内科医長・消化器センター長
池田（いけだ）　敬洋（まさひろ）

ここ国立病院へ赴任して早いもので丸9年となりました。前任の林が定年退職し当科は常勤医が3人に減り、夜間休日の対応が難しく患者さんや院内外の先生方にご迷惑をおかけしております。当院でしかできないような特別な検査や治療はありませんが、患者さんの苦痛・不安や不幸が少しでも減らせるよう努めたいです。

胃カメラ、大腸カメラともに希望があれば静脈麻酔でおこなっております。これまで検査を敬遠されていた方もご相談ください。

趣味は仁淀川で友釣りをしていますので、見かけたらお声がけください。



放射線科医長
中路（なかじ）　康介（こうすけ）

令和8年度4月1日付で放射線科医長に昇任致しました中路です。

京都府出身で令和2年4月に出身大学である京都府立医科大学から高知大学へと移動となり、令和7年1月から当院勤務となり、一年と少し経過しました。京都では4D-flow MRIによる心臓の血流の研究を行っていました。また、高知大学病院での約5年間はMRI 診療の責任者として勤務し、現在も週1回高知大学病院で後進の指導を行っております。

現在、画像診断は医療に欠かせないものになっており、そのクオリティは患者の予後や治療方針決定に非常に大きな影響を担っています。患者一人一人に最適な画像の撮像を検討し、臨床的に重要な所見を見逃さない丁寧な読影を心がけて仕事を行っております。

新医師紹介



泌尿器科医長
佐竹（さたけ）　宏文（ひろふみ）

4月より泌尿器科医長として赴任いたしました佐竹 宏文（さたけ　ひろふみ）と申します。出身は高知県で、平成9年に高知医科大学（現高知大学医学部）を卒業し、高知大学医学部附属病院や県内外関連病院を異動し、この度医局人事で6年ぶりに帰ってまいりました。

前任地近森病院では腹腔鏡手術などの泌尿器がん診療や尿路結石治療を主として行ってきました。こちらの病院でもこれまでの私の経験を活かし、質の高いがん診療や地域医療に貢献したいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



耳鼻咽喉科医長
藤井（ふじい）　達也（たつや）

4月から赴任した藤井 達也と申します。出身は徳島県です。当院には20年近く前に勤務した経験があります。当時とはシステムが変わっていて、日々戸惑いながら診療を行っています。当院に赴任する前はJA高知病院に10年間勤務して、スギ花粉症・通年性アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法や睡眠時無呼吸症候群のCPAP療法に力を入れて診療していました。趣味はマラソンです。タイムはあまり早くはありませんが、高知龍馬マラソンにも毎年参加しています。

地域医療に貢献できるように努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器外科医師
井﨑（いざき）　富由実（ふゆみ）

4月から呼吸器外科に赴任いたしました井﨑 富由実と申します。徳島県出身で2020年徳島大学卒業後、研修を経て徳島大学胸部・内分泌・腫瘍外科に入局しました。入局後は徳島、香川、高知にそれぞれ異動しながら大学病院や関連施設で勤務し、高知は今年度で3年目となります。高知県ならではの美味しい食事やお酒を引き続き楽しみつつ、新しい職場・新たな環境でしっかりと医療に貢献できるよう努力して参ります。これからどうぞ宜しくお願い申し上げます。



泌尿器科医師
濵田（はまだ）　裕晟（ゆうせい）

泌尿器科医師の濵田 裕晟と申します。高知県出身で、香川大学医学部を卒業後、故郷である高知県に戻ってまいりました。

初期研修を国立病院で行わせていただいたご縁もあり、このたび泌尿器科医として勤務させていただけることを大変嬉しく思っております。これまで大学病院や近森病院で勤務し、多くの経験を積ませていただきました。その経験を活かし、患者様お一人おひとりに丁寧に向き合ってまいりたいと考えております。

まだ泌尿器科医としてのキャリアは長くありませんが、何事にも真摯に取り組み、安心してご相談いただける医師を目指してまいります。どうぞお気軽にお声がけください。

新任職員紹介



管理課長
山﨑（やまざき）　理志（ただし）

とくしま医療センター西病院より4月1日付けで異動して参りました管理課長の山﨑と申します。高知病院での勤務は約20年ぶりとなりますが、生まれも育ちも高知です。社会人としてスタートした高知病院で、今までの教えを大切に、経験を活かして仕事も頑張りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。



専門職
伊藤（いとう）　直樹（なおき）

4月から四国がんセンターより赴任してきました、伊藤 直樹です。

出身は愛媛県で、勤務地は愛媛からスタートして、香川、徳島を経験してきましたが、今回が初めて高知での勤務となります。これで四国4県すべての県に赴任したこととなりました。

医事業務は13年ぶりで、分からないことも多いですが、早く慣れるよう頑張ります。 いろいろ教えていただけると助かります。どうぞよろしくお願いします。



調剤主任
山下（やました）　和宏（かずひろ）

4月より薬剤部へ着任いたしました山下 和宏と申します。前任地の四国こどもとおとなの医療センターでは、術後疼痛管理・緩和ケア・治験業務を中心に病院薬剤師として経験を積んでまいりました。

この経験を活かし、高知病院におきましても多職種と連携しながら、患者さんに寄り添ったチーム医療に貢献したいと考えております。

まだ慣れない部分も多く、皆様にご迷惑をおかけする場面もあるかと思いますが、皆様からご指導いただきながら一日も早く戦力となれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



照射主任
阿部　貴宣

はじめまして。

4月より四国こどもとおとなの医療センターより転入しました、放射線科の阿部と申します。

前任地で出会った皆様の存在と、変わらぬご指導とご支援に支えられてきた日々は、私にとって大きな財産です。これまでの経験を胸に、当院においても一つひとつの業務に誠実に向き合い、安心・安全な医療の提供に貢献できるよう努めてまいります。

まだ至らぬ点も多くございますが、一日も早く信頼いただけるよう努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



臨床検査技師長
森本（もりもと）　直子（なおこ）

4月1日付で臨床検査技師長として赴任いたしました森本 直子と申します。出身は高知県で、東徳島医療センター（現とくしま医療センター東病院）、徳島病院（現とくしま医療センター西病院）、愛媛医療センターを経て14年ぶりに高知病院勤務となりました。

以前勤務していた頃とは検査科の職員、測定機器ともにほとんどが入れ替わっており、新人として皆に助けてもらいながら業務を行っています。

至らぬ点が多く、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、高知病院の一員として患者さんのために、また病院運営に貢献できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査技師
片岡（かたおか）　唯（ゆい）

この度、4月1日付けで高松医療センターより転勤してまいりました、臨床検査技師の片岡 唯と申します。出身は高知県です。地元に戻り勤務できることを嬉しく思っております。

現在は主に生理検査を担当しており、新たな環境の中で日々学びながら業務に取り組んでいます。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、前施設での経験を活かし、少しでも貢献できるよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



主任栄養士
白田　好明

4月付で国立療養所大島青松園より着任いたしました。出身は広島県ですが、前任地の香川県での勤務が長かったこともあり、高知には何度も足を運んでまいりました。特にひろめ市場で鮮度抜群の鰹のタタキを塩でいただいた時の感動は、今でも忘れられません。そんな縁ある高知の地で勤務できることを、心より嬉しく思います。

趣味はテニスやダーツです。共通の趣味をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひお声がけいただけますと幸いです。

主任として、より良い栄養管理やチーム医療に貢献できるよう精一杯努めてまいります。至らぬ点もあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



理学療法士長
岩田（いわた）　織江（おりえ）

はじめまして、とくしま医療センター東病院から異動してまいりました、リハビリテーション科の岩田 織江と申します。

出身は香川県で、高知県に住むのは学生時代以来の23年ぶりです。路面電車の風景や昔行った場所など懐かしさを思い出しながら過ごしています。

まだ緊張する日々ではありますが、リハビリテーション科として患者さまや病院に貢献できるよう尽力してまいりたいと思います。至らぬところが多々あるかと思いますが、1つずつ学びながらやっていきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。



理学療法主任
久米（くめ）　直樹（なおき）

初めましてこの度、愛媛医療センターから異動してまいりました。久米と申します。私は隣県徳島出身です。最初は別職種で働いておりましたが、一念発起し専門学校に入学し民間のクリニックでの5年を経て独法へ入職いたしました。

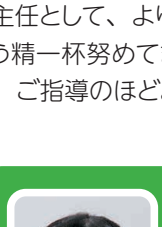
早いもので入職し15年が経ち高知病院で5施設目となりました。人見知りで業務にも慣れるまでに時間がかかり、皆さんにはご迷惑をおかけすることと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



理学療法士
藤井（ふじい）　孝充（たかみつ）

4月1日付けで、香川県の四国こどもとおとなの医療センターから異動になりました、理学療法士の藤井孝充と申します。高知県出身でして4年ぶりに地元に戻ってきました。前院では主に“脳卒中疾患”や“痛み診療”に従事しておりました。高知病院では、呼吸器疾患や重症心身障がい児（者）病棟など今まで経験が少ない分野に携われるため、しっかり勉強して患者さんに還元できるように努力したいと考えています。

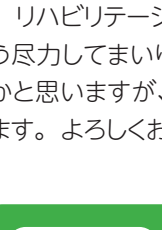
またプライベートでは、小学3年生の息子が野球を習っており、週末に練習や試合を見に行くことを楽しみにしています。仕事でも家庭でも充実が図れるよう、何事にも楽しんで取り組みたいと考えております。よろしくお願いいたします。



保育士
坂田（さかた）　有希（ゆき）

この度、愛媛医療センターから異動して参りました。今回が初めての転勤、初めての高知で毎日ドキドキしながらも新鮮な気持ちで過ごしています。プライベートでも高知に観光で来ることはほとんどなかったため、この機会に魅力をたくさん見つけられたらなと思っています。

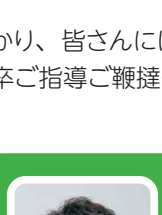
保育士として重症心身障害児(者)病棟の利用者さんの支援をさせていただきます。少しでも早く環境や業務に慣れて、利用者さんの生活が充実したものになるように関わっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



副看護部長
大東（おおひがし）　千晶（ちあき）

初めまして、4月1日より岡山医療センターより異動して参りました副看護部長の大東 千晶と申します。新しい環境のもと、まだまだ戸惑うことばかりですが、温かい支援をいただきながら、日々業務に取り組んでおります。一日も早く患者さん、ご家族の皆様に安心して医療・看護を受けていただけるよう、職員の皆様と連携しながら努めてまいります。

また、高知のおいしい食文化にも親しみながら、充実した日々を過ごしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



看護師長
西本（にしもと）　美香（みか）

愛媛医療センターから転任してまいりました西本 美香と申します。愛媛医療センターでは、手術室と整形外科・外科・循環器の混合病棟で勤務させて頂きました。この度、2年ぶりに高知病院に戻って参りました。

1階北病棟配置となり、4月当初は入学式にも参加させて頂きました。患者さんの成長を患者・家族と共に体感することができて貴重な体験でした。また、人工呼吸器を装着した患者さんも多く、医療的ケア・日常生活支援と共に心身の成長を支える役割があることを実感しました。重症心身障害児病棟の勤務は初めてなので、患者さんが学校に笑顔で通学する姿を送り出すのも楽しい時間です。今後の行事である運動会や誕生会に参加することも楽しみにしています。患者さん・ご家族にとってより良い医療・看護の提供が行えるように尽力して参ります。



看護師長
山本　美由紀（やまもと　みゆき）

4月1日より6階北病棟の看護師長として着任しました、山本 美由紀と申します。

これまで母校でもある附属看護学校で看護教員を務めてきました。看護学校の閉校は残念でしたが、この度多くの先輩方や教え子と一緒に看護ができることをとても嬉しく思っています。

看護基礎教育から病棟管理者に役割移行していくうえで学ぶべきことは山積みですが、一歩一歩成長できるように努力してまいります。そして、患者さんやご家族の思いにしっかり耳を傾け、スタッフとも対話を重ねながら、その人らしい生活を支えることができる病棟づくりを目指していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



看護師
岡　愛莉（おか　あいり）

4月より岡山医療センターから施設間異動してきました看護師の岡 愛莉と申します。

高知病院附属看護学校の卒業生で、実習でお世話になった高知病院で働けることをとても嬉しく感じております。岡山医療センターの呼吸器病棟に2年間勤め、呼吸器疾患の患者さんに対する看護や処置を学んできました。この度、6階北病棟に配属されることとなり、これまでの経験を活かしながら、高知病院でも新しい知識や技術を身につけて患者さんへの看護に活かしていきたいです。至らない部分も多々あると思いますが、精一杯努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



看護師
松並　初菜（まつなみ　はつな）

4月1日より広島西医療センターから国立機構高知病院に異動して参りました、看護師の松並 初菜と申します。

地元は高知県で就職を機に県外に就職することになり、4年間勤務してきました。

地元の高知で、また看護師として働けることをとても嬉しく思っています。4年間広島で学んできた事や経験を活かしながら、地元で看護師として精一杯取り組んでいきます。

高知病院でも、新たに学ぶ事が沢山ある日々です。良い看護を提供していけるように今後も努力し続けていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。



看護師
田村　陽奈（たむら　ひな）

4月1日付で高知病院に異動してきました、田村 陽奈です。当院附属の看護学校を卒業後、山口県の柳井医療センターで4年間重症心身障害者病棟で勤務しました。このたび地元に帰ってこれたことをうれしく思っています。勤務形態がかわり、なれない環境で緊張の日々ですが、先輩方に丁寧に教えていただきながら、たくさんのことを学ぶことができています。

これまで得た経験にくわえ、高知病院でも新しい知識や技術を身につけ、患者さんの看護に活かしていきたいです。よろしくお願いします。



看護師
島田　初妃（しまだ　はづき）

私は前年度まで香川県のこどもとおとなの医療センターのMFICUで4年間、NICUで1年間働いたのち、当院に転勤してきました。

重症心身障害児者病棟で働くのは初めてで毎日緊張の連続ですが、先輩達に沢山のことを教えて頂きながら一生懸命頑張っています。

重症心身障害児の患者さんの中には、ご自身の思いを相手に伝えることが難しい方もいらっしゃいます。患者さんの思いを汲み取れるよう、患者さんと積極的にコミュニケーションを取り、一人ひとりの性格や個性を知り、個別性に合わせた看護を実践できるように努めていきたいです。

新採用職員紹介



庶務係長
伊藤　駿希（いとう　しゅんき）

4月1日より庶務係長として入職しました伊藤 駿希と申します。

前職において、別法人の病院事務職として県外で勤務していました。

この度、初めて高知で働くこととなり引っ越して参りました。公私ともに新たな環境でのスタートですが、今までの経験を高知病院で活かし、日々の業務に努めることで、地域の皆様が安心して生活できる地域医療の維持、発展に微力ながら貢献していきたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。



一般職員
古味輪（こみわ）　礼実（れいみ）

4月1日より事務部管理課職員係として入職しました、古味輪 礼実と申します。

出身は高知県です。趣味はドラマを見ることや音楽を聴くことで、休日は愛犬とゆっくり過ごしたり、家族と買い物に出かけたりして過ごしています。

今はまだ分からないことばかりで、皆様にご迷惑をおかけしてしまうことも多いですが、一日も早く業務を覚え少しでも病院の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。



放射線技師
西村（にしむら）　真歩（まほ）

4月より診療放射線技師として放射線科に配属となりました、西村 真歩と申します。

出身は高知県高知市で、高校卒業後は岡山県の大学で4年間学んでいました。久しぶりに住み慣れた地元に帰ってくることができて嬉しく思っています。趣味は旅行で、いつか全都道府県に行ってみたいと思っています。皆様のおすすめの場所がありましたら、教えていただきたいです。

まだまだ知識も技術も未熟でご迷惑をおかけすることもありますが、先輩方にご指導頂きながら日々学んでいます。少しでも早く皆様のお役に立てるように精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査技師
宮崎（みやざき）　柚菜（ゆずな）

はじめまして。4月1日より当院の臨床検査科で臨床検査技師として勤務させていただいております、宮崎 柚菜と申します。

出身は愛媛県で、大学生活の4年間は岡山県で過ごし、そしてこの春、縁あってここ高知の地で社会人としての第一歩を踏み出すこととなりました。

趣味はウォーキングです。高知に来たばかりなので、土地勘をつけることも兼ねて自宅周辺を散策して楽しんでおります。

現在はまだ不慣れなことばかりで緊張と不安の日々ではありますが、一日も早く正確な検査を通じて地域の皆様に貢献できるように先輩方のご指導を頂きながら、知識と技術の習得に精一杯努める所存です。これからどうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査技師
辻川（つじかわ）　徳輝（のりき）

初めまして。この度、4月1日より当院の臨床検査科で臨床検査技師として勤務させていただいております、辻川 徳輝と申します。

出身は山口県で、この春から高知に参りました。高知県には何度か訪れたことがあり、自然豊かで食べ物も美味しいこの土地で仕事ができることを嬉しく思います。新社会人としての生活は慣れないことも多く不安もありますが、少しでも早く今の生活に慣れ、高知での生活を充実させていきたいと思っております。

まだまだ分からないことも多く、不安と緊張の日々ですが、先輩方からアドバイスをいただきながら、知識や経験を身につけていけるように日々精進していきたいと思います。

少しでも早く、出来ることが増えるように努力していきますので、これからよろしくお願いいたします。



看護師
古田（ふるた）　明（めい）

このたび入職し、3階南病棟に配属となりました　看護師の古田 明と申します。患者さん一人ひとりに向き合いながら、寄り添い、安心して過ごしていただけるような看護を心がけています。まだ不慣れな点も多く、日々学ぶことばかりですが、先輩方にご指導いただきながら、一歩ずつ成長していきたいと思っております。笑顔と感謝の気持ちを大切にし、信頼できる看護師を目指して頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



助産師
西原（にしはら）　菜々子（ななこ）

4月より4階南病棟で勤務しております、西原 菜々子と申します。小学校の参観日に同級生の生後数か月の妹を見て可愛いと思ったことがきっかけで、母に私の母子健康手帳を見せてもらいました。その際、妊娠・出産・育児の話を聞く中で助産師という職業を知り、さらに母から初めての出産や育児に寄り添ってくれた助産師さんの話を聞いたことで、助産師を志すようになりました。

今はまだ新しい環境で不安や緊張もありますが、母子の命を預かる責任を自覚しながら、私が産まれた時に担当してくれた助産師さんたちのように、申請時や母親の心配事に寄り添える存在になりたいと考えています。日々学びを深め迅速かつ柔軟なケアを提供できるよう努力し続けます。どうぞよろしくお願いいたします。

職員の異動

1月2日付～4月1日付の人事異動（常勤）

勤務延長

▶ R8.3.31	
小児科医長	高橋　芳夫

採用

▶ R8.4.1	
内科医師	岩原　義人
泌尿器科医長	佐竹　宏文
耳鼻咽喉科医長	藤井　達也
呼吸器外科医師	井﨑　富由実
泌尿器科医師	濵田　裕晟
小児科医師	大原　鳳斗
看護師	伊野部　美希
看護師（看護助手）	大薮　澪音
看護師（看護助手）	合田　未羽
助産師（看護助手）	西原　菜々子
看護師（看護助手）	濱田　晴希
看護師（看護助手）	古田　明
看護師（看護助手）	前田　亜沙華
看護師（看護助手）	眞邊　杏
看護師（看護助手）	山本　陽日
助産師（看護師）	吉見　真冬
庶務係長	伊藤　駿希
一般職員	古味輪　礼実
放射線技師	西村　真歩
臨床検査技師	宮崎　柚菜
臨床検査技師	辻川　徳輝
▶ R8.5.1	
保清員（業務技術員）	丁子　利通
事務助手	里見　美穂
▶ R8.5.25	
看護助手	清藤　真由

退職

▶ R8.1.31	
看護師	河野　志保
▶ R8.2.2	
看護助手	小松　由佳
▶ R8.2.14	
管理課長	石飛　順平
▶ R8.2.28	
臨床検査技師	青木　絵梨菜
事務助手	中村　裕子
▶ R8.3.31	
統括診療部長	岩原　義人
消化器内科医長	林　広茂
呼吸器外科医師	南城　和正
麻酔科医師	田所　司
外科医師	石川　大地
耳鼻咽喉科医師	福原　史拓
小児科医師	林　奨之
臨床研修医	中澤　樹
臨床研修医	橋本　真奈
経営企画係長	大塚　菜々美
一般職員	松田　大輝
一般職員	武田　美慧
臨床検査技師	菅原　恵奈
教員	谷内　典子
教員	水口　沙紀
看護師	西野　楓
看護師	山﨑　絵里
看護師	久米　瞳子
看護師	東　彩里
看護師	山本　武尊
看護師	中田　赳人
看護師	松森　沙羅
▶ R8.3.31（定年退職）	
薬剤部長	成岡　功
看護師長	片岡　千砂
副看護師長	牧村　恵美
副看護師長	大原　真理
看護師	伊藤　久美
看護師	片岡　三枝
▶ R8.3.31（期間満了）	
教員	髙﨑　麗華
▶ R8.5.15	
事務助手	阿羅田　由衣
▶ R8.5.31	
看護師	森田　奈々美
非常勤看護師	中井　真礼
医師事務作業補助者	梶山　智賀
▶ R8.6.14	
職員係	武藤　楓子

転入

▶ R8.4.1	
管理課長	山﨑　理志
専門職	伊藤　直樹
調剤主任	山下　和宏
照射主任	阿部　貴宣
臨床検査技師長	森本　直子
臨床検査技師	片岡　唯
主任栄養士	白田　好明
理学療法士長	岩田　織江
理学療法主任	久米　直樹
理学療法士	藤井　孝充
保育士	坂田　有希
副看護部長	大東　千晶
看護師長	西本　美香
看護師	岡　愛莉
看護師	松並　初菜
看護師	田村　陽奈
看護師	島田　初妃
▶ R8.5.1	
薬剤部長	吉田　昭昌

転出

▶ R8.4.1	
企画課長	久保　卓
専門職	福原　雄一
調剤主任	森木　智子
照射主任	北迫　郁雄
特殊撮影主任	宮川　敬
診療放射線技師	萩野　孝弥
臨床検査技師長	香川　昭博
主任栄養士	井口　かれん
理学療法士長	渡利　太
理学療法主任	丸橋　尚也
理学療法士	中平　光次朗
主任保育士	都　聡美
副看護部長	川崎　崇代
看護師長	井上　静香
教員	新居　由美子
教員	服部　恵子
教員	露口　絵美
看護師	岡村　亜美
教育主事	吉川　明美

昇任・昇格等

▶ R8.4.1	
統括診療部長	日野　弘之
内科系診療部長	岡野　義夫
内科系副診療部長	前田　明彦
副救急部長	池田　敬洋
地域医療連携室長	東島　潤
放射線科医長	中路　康介
▶ R8.7.1	
副院長	畠山　暢生

診療科紹介

泌尿器科



泌尿器科医長
佐竹　宏文

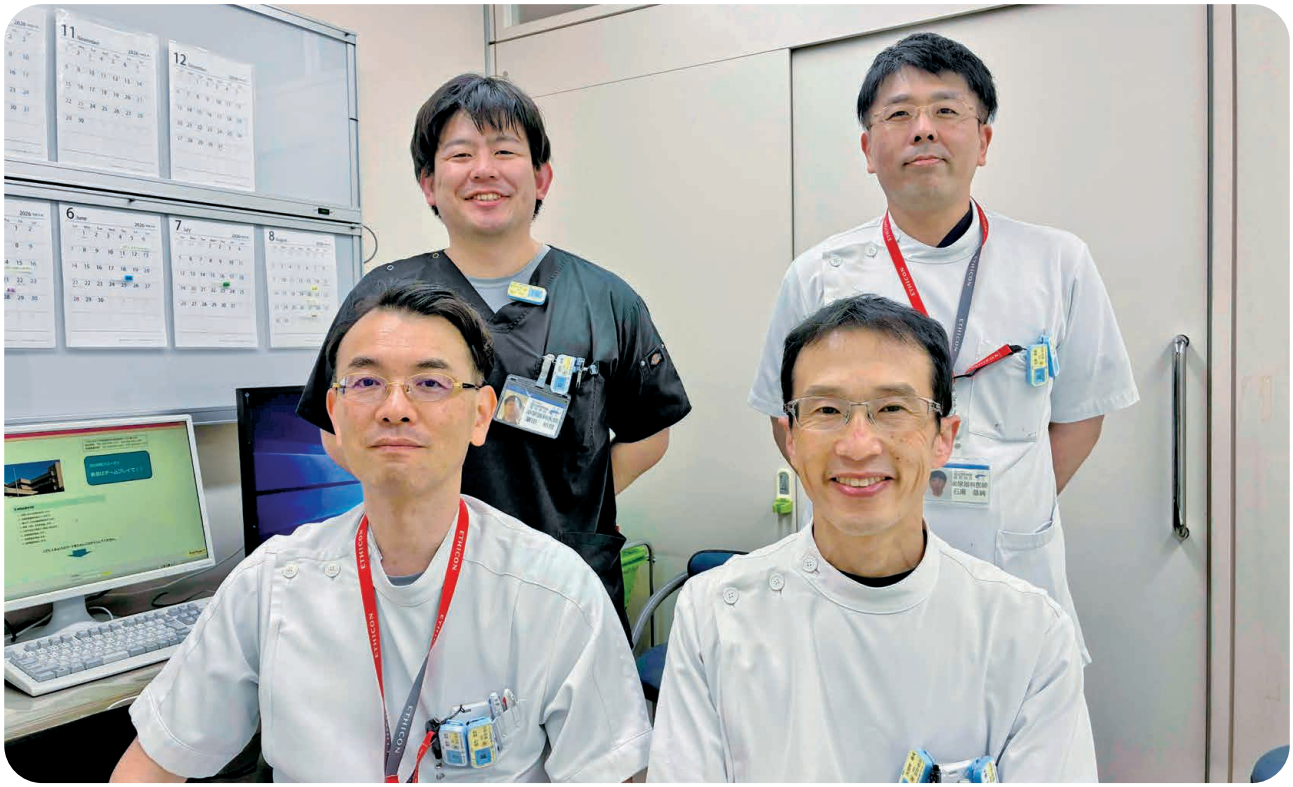
所属医師：(写真の前列左から) 佐竹 宏文、石黒 基純
(写真の後列左から) 濵田 裕晟、大河内 寿夫

泌尿器科は本年4月より常勤医師が2名から4名と増員となり、より充実した診療が可能となりました。

良性疾患では特に尿路結石治療に関しては、当院では非常に多くの治療を行っています。サイズの小さい尿路結石に対しては細径の腎盂尿管ファイバーを用いレーザーで結石を破砕し除去する経尿道的尿路結石除去術（TUL）を、またサイズの大きい尿路結石に対しては経皮・経尿道併用尿路結石除去術（ECIRS）を積極的に行える体制となりました。県内ではこのECIRSという治療を行っている施設は少ないので、今年度より手術件数は多くなると予想されます。

悪性疾患に関しては、外科治療をはじめ化学療法、免疫療法など積極的な治療を行っています。前立腺がん、腎がん、腎盂尿管がん、膀胱がんに対する手術として、体への負担の少ない腹腔鏡下手術を導入しており、3名の泌尿器科専門医（うち2名は泌尿器腹腔鏡技術認定医）が対応しますので安心して治療を受けて頂ければと思います。当院ではロボット手術を導入していないので、従来の腹腔鏡手術となります。当院で可能な腹腔鏡下手術には、前立腺がんに対する腹腔鏡下前立腺全摘除術、膀胱がんに対する腹腔鏡下膀胱全摘除術、腎盂尿管がんに対する腹腔鏡下腎尿管全摘除術、腎細胞がんに対する腹腔鏡下根治的腎摘除術および腎部分切除術、副腎腫瘍に対する腹腔鏡下副腎摘除術、腎盂尿管移行部狭窄症に対する腹腔鏡下腎盂形成術、尿膜管膿瘍・遺残症に対する腹腔鏡下尿膜管摘除術、精索静脈瘤に対する腹腔鏡下精巣静脈結紮術などがあり、多くの疾患に対して低侵襲治療が可能です。当科で治療を行うことが難しい場合は、高知大学医学部泌尿器科と連携を取りながら治療を行うようにしております。

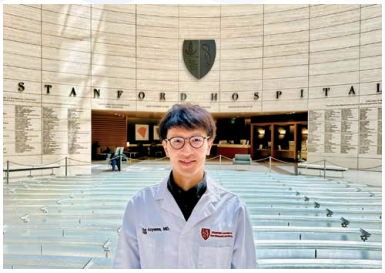
上記以外の泌尿器トラブルや尿に関するお悩み、泌尿器救急疾患に対しても可能な限りご対応致しますのでお気軽に相談頂ければ幸いです。



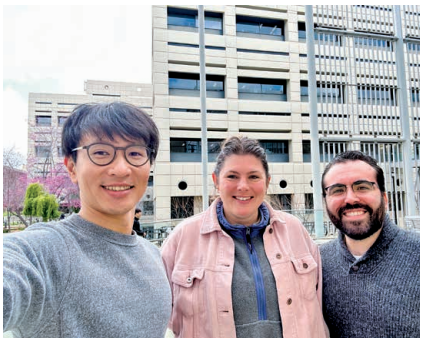


麻酔科
青山　文

留学体験



スタンフォード大学医学部精神医学・行動科学部門にて、術後せん妄を中心とした基礎研究に取り組む機会をいただきました。



留学当初は、住居探しや銀行口座の開設、車の購入、免許の取得など、研究以外のことにも予想以上に苦労し、慣れない環境の中で一つひとつ生活を整えていく毎日でした。それでも、現地で出会った国内外の先生方や研究仲間に支えられながら、少しずつ生活と研究の両方が軌道に乗っていきました。最終的には、留学前から取り組みたいと考えていた研究に加え、留学生活の中で新たに思い描くようになった研究にも取り組むことができ、実りある留学生活となりました。

これから論文化に取り組むため、まだ道半ばではありますが、国立高知病院の一員としてしっかり発信できるよう最後まで頑張りたいと思います。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



地域医療連携室室長・外科医長
東島　潤

地域医療連携室だより



本年4月より当院の地域医療連携室室長を拝命しました東島　潤(ひがしじま じゅん)と申します。地域の先生方におかれましては日頃から当院診療に関しまして多大なるご配慮をいただき深謝申し上げます。地域医療連携推進のために精一杯努力して参りますので今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

当院地域医療連携室についてご紹介したいと思います。スタッフの構成としては医師2名(連携室長、副室長)、看護師8名、医療ソーシャルワーカー3名、事務員4名で業務を担っております。

主な業務、役割については以下が挙げられます。

① 医療連携の窓口

- **地域医療機関からの紹介や逆紹介への対応、情報発信を行い、連携を推進する**
- **前方支援、後方支援の窓口となり、多職種間の連絡調整業務を行う**

② 医療福祉相談

- **生活面・経済面の相談に応じ、患者、患者家族の支援を行う**

③ 研修の開催

- **月1回の病診連携フォーラム開催等、地域の医療機関、院内職員を対象として研修を行い、地域医療機関との交流を図りつつ医療の質向上を目指す**

当院は2026年3月30日付で「地域医療支援病院」として高知県知事より承認を受けました。地域医療支援病院はかかりつけ医の先生方と役割分担・連携を図り、紹介患者への専門的医療の提供、医療機器の共同利用、救急医療や研修を通じて地域医療全体を支える中核的な病院のことです。当院がこの役割をしっかりと果たす上では地域医療連携室の役割はますます大きくなるものと思われます。昨今の厳しい医療情勢からも、医療連携、役割分担の明確化は効率的かつ地域住民への適正な医療サービスの提供の観点から非常に重要です。病院全体を挙げて今後高知市、高知県西部の地域医療へさらなる貢献を行ってゆきたいと考えております。ご要望、お気づきの点等あれば些細なことでも結構ですので、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

【地域医療連携室 直通連絡先】
TEL 088-828-4465　FAX 088-828-4461

ICTメンバーが新しくなりました！
～院内感染管理者も交代しました～



副看護師長
河村　ひとみ

「ICT」とは　Infection Control Team の略で「感染対策チーム」のことです。院内感染予防対策委員会に属する実働部隊で、院内感染制御のため力を合わせてがんばっています。

今年度はメンバー変更、増員がありました。院内感染管理者に町田医師が就任し、前田医師がICTに加わりました。さらにパワーアップして活動していきたいと思います ！

皆様の部署の感染対策について、ちょっとしたことでも共有し解決・改善できればと思っています。今後とも「ICT」をよろしくお願いします。

［ 高知病院 ICT メンバー ］

- ◆ 医師：町田先生（院内感染管理者）、前田先生、岡野先生
- ◆ 薬剤師：菅薬剤師（抗菌薬に関する相談窓口）、山川薬剤師、大山薬剤師
- ◆ 臨床検査技師：岩村臨床検査技師、中西臨床検査技師
- ◆ 事務：伊藤専門職
- ◆ 看護師：河村感染管理認定看護師（専従）、宗﨑感染管理認定看護師、濵口医療安全管理係長



町田ICD
今年度から院内感染管理者に就任



前田ICD
今年度からICTに加わりました

患者さん用図書室だより

<ご利用時間>
毎日9：00～16：00（年末年始除く）

待ち時間対策
ワーキンググループ

［ 今月入庫した書籍 ］

「サザエさん」と昭和の食卓	長谷川 町子 漫画	朝日新聞出版
「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか	三宅 香帆 著	新潮新書
Hanako 2026年5月号	Hanako編集部 編	マガジンハウス
つぶつぶ生活、はじめました！	多肉植物　つぶつぶ屋 著	KADOKAWA
ハウスメイド	フリーダ・マクファデン 著 ／ 高橋 知子 訳	ハヤカワ文庫
山登り & ハイキング for ビギナーズ	大内　征　監修	晋遊舎
自転車の交通ルールがわかる本	コンデックス情報研究所 編著	成美堂出版
明治のナイチンゲール　大関和物語	田中 ひかる 著	中公文庫
生きとるわ	又吉 直樹 著	文藝春秋
本を楽しむ教科書	大島 梢絵 監修	ナツメ社
旅の手帖 2026年5月号		交通新聞社
旅の短篇集　秋冬	原田 宗典 著	角川文庫

療育指導室だより

重症心身障害児(者)の在宅サービスについて

当院では重症心身障害児（者）の方々の在宅サービスとして、小規模ではございますが以下の通り「通所事業」や「短期入所」を行っています。当院を受診したことのない方でもご利用可能です。見学のみも受け付けておりますので、当院までお気軽にご連絡ください。





〇通所事業「通園ルームどんぐり」

生活介護、放課後等デイ、児童発達支援をおこなっております。平日1日定員5名の受け入れをしております。日常生活の動作訓練、療育活動を提供し、日常生活や社会生活が充実できるよう支援しています。リハビリ訓練、栄養指導等も行っております。人工呼吸器、経管栄養、吸引など医療的ケアを必要とされる方々についても受け入れを行っております。

〇短期入所

保護者や家族など介護者の負担軽減や冠婚葬祭などを目的に1日最大6名のご利用が可能となっております。日帰りから利用が可能です。ご利用者につきましては急遽利用が必要な場合も相談に応じます。市町村の支給決定、当院指定医師の許可があれば、年齢の制限はありません。

［ 担当者 ］　通所事業：療育指導室長　前田
短期入所：企画課専門職　伊藤



事務部長
伊藤　真之

『地域医療支援病院』に承認されました

当院は、2026年3月30日付で高知県知事より、医療法に基づく『地域医療支援病院』として承認されました。

地域医療支援病院は、身近な地域での医療を担う、かかりつけ医・歯科医と役割分担・連携を図り、紹介患者への専門的医療の提供、医療機器の共同利用、救急医療や研修を通じて地域医療全体を支える中核的な病院です。

当院はこれまでも紹介型重点支援医療機関として高知県中央医療圏において二次救急医療をはじめとする救急医療体制の整備や、結核医療、重症心身障害児(者)などへのセーフティネット医療、また高知県の災害拠点病院および高知県がん診療連携推進病院として地域医療を担ってきました。

今回の地域医療支援病院の承認を機に、地域の医療機関との連携をさらに深め、地域の皆さまに信頼される病院として地域医療に貢献して参ります。

看護学校 閉校によせて

看護学校教員　山本　美由紀

最後の卒業式



令和8年3月6日、最後の卒業式が挙行されました。在校生のいない式でしたが、卒業式前には卒業生の先輩たちがサプライズで駆けつけ、一人ひとりに声をかけながらコサージュを胸元に贈ってくれました。卒業生が学校長から卒業証書を受け取る姿を見守りながら、それぞれの3年間の成長をしみじみと感じました。退場の際には、教職員が紙吹雪で27名の門出を祝いました。これからの長い道のりを、自分の足でしっかりと歩んでくれることを心から願っています。

閉校記念式典・懇親会

令和8年3月7日、高知県副知事、高知市市長、高知県看護協会会長をはじめ多くのご来賓の皆様のご臨席のもと、閉校記念式典が盛大に挙行されました。ご来賓の皆様からの温かいお言葉に、本校がいかに多くの方々に支えられてきたかを改めて実感しました。式典後の懇親会には第1～61期生までの同窓生を含む224名が集まり、懐かしい再会と新たな出会いに心が満たされ、本校の歩みが多くの人々の中で今も生き続けていることを感じた一日となりました。



懇親会会場前：最後の卒業生が作成してくれた手作り看板


式典：同窓会会長 挨拶


学校長による閉校宣言



独立行政法人国立病院機構高知病院附属看護学校同窓会 あかつき会 会長　岡林　裕恵





令和8年3月31日をもって高知病院附属看護学校が閉校いたしました。本校は昭和38年に国立高知病院附属高等看護学院として発足し、2209名の卒業生がそれぞれの選択した場所で活躍しています。歴史ある学び舎がその役割を終えた今、校舎と講堂の壁画の前には卒業生による記念碑が残されています。看護職を目指して学んだ3年間は長いようで短く、特に臨床実習では何度も挫けそうになり、悩んだ日々もありました。しかし、共に支え合った仲間たち、温かく励ましてくださった先生方、そして目標とした先輩方のおかげで困難を乗り越えることができました。それは同窓生みなに共通する、かけがえのない経験だと確信しています。



同窓生を代表して、関わっていただいた患者さんをはじめ、お支えいただきました教職員の皆様、学校関係者の皆様、そして共に歩み学んできた仲間たちに心からの感謝を申し上げます。

この学校で学んだことを誇りに、培った知識・技術、そして何よりも患者さんに寄り添うあたたかい心を胸に抱き、未来へと受け継いでいきたいと心から願っています。誠にありがとうございました。

外来診療担当医表

■受付時間／8:15～11:00
■休　診　日／土曜・日曜・祝日・12月29日～1月3日

令和8年 7月 1日現在

診療科	区分	診察室番号	月	火	水	木	金
内科	午前	1診	⑧・⑪				篠原　勉（第1・第3週） 竹内　栄治（第2・第4週） ※第5週はありません	
		特別外来	⑩		岩原　義人（血液）	松森　昭憲（糖尿病）（予約制）	岩原　義人（内科）	
	午後	専門外来	⑥	化学物質過敏症（予約制）		化学物質過敏症（予約制）		
神経内科			⑩	不定期（院内案内板に掲示しています。お電話にてお問い合わせ下さい。）				
呼吸器内科 アレルギー科	午前	1診	⑧	岡野　義夫	竹内　栄治	畠山　暢生	竹内　栄治	門田　直樹
		2診	⑥		高橋　啓輝	石田　卓也	町田　久典	
			⑫					畠山　暢生
	午後	専門外来					禁煙外来 14:00～15:00（予約制）	
消化器内科	午前		⑨	髙橋　拓	池田　敬洋	高橋　早代		池田　敬洋
循環器内科	午前		⑦	山﨑　隆志	中岡　洋子（第1・3火曜）		山﨑　隆志	
			⑥					古川　敦子
	午後		⑦				ペースメーカー（第2木曜）	
リウマチ科			⑩	松森　昭憲				松森　昭憲
小児科	午前	1診	①	大石　尚文			小倉　英郎 （アレルギー・化学物質）	大石　尚文
		2診	②	佐藤　哲也（第2・4月曜）	髙橋　一平	佐藤　哲也	前田　明彦	高橋　芳夫
		3診	③	髙橋　一平	大原　鳳斗	小倉　由紀子（アレルギー）	第3週 医大医師（神経）	前田　明彦
		専門外来（予約制）	②	第1・3週 医大医師（神経）				
	午後	専門外来 （予約制）		大石　尚文	小倉　由紀子 （アレルギー）	佐藤　哲也 （乳健・他）	小倉　英郎 （アレルギー・化学物質）	大石　尚文 （乳健・他）
				小倉　由紀子 （アレルギー）	佐藤　哲也 （院外出生乳健・他）	高橋　芳夫 （乳健・未熟児）		前田　明彦 （乳健・他）
				第2・4週 医大医師（循環器）		大原　鳳斗（検診・予防接種）	小倉　由紀子（アレルギー）	
		予防接種		14:00～16:00（予約制）	14:00～16:00（予約制）	14:00～16:00（予約制）	14:00～16:00（予約制）	14:00～16:00（予約制）
外科 消化器外科 小児外科	午前		⑤・⑥ 金⑦	東島　潤		福山　充俊	福山　充俊 （クーポンがん検診）	金本　真美 （肝臓・胆道・膵臓外来）
呼吸器外科	午前		⑧		先山　正二		先山　正二	先山　正二（予約制）
			⑦		日野　弘之 （クーポンがん検診）		日野　弘之	
乳腺外科	午前		⑤	本田　純子 （クーポンがん検診）		本田　純子 （クーポンがん検診）		
	午後		⑤					本田　純子 受付15:30まで（クーポンがん検診）
緩和ケア内科 乳腺外科	午前		⑤					小河　真帆 （予約制）
整形外科	午前		①	福田　昇司（予約制）	和田　紘幸（手術日休診）	加納　将嗣	福田　昇司（予約制）	大田　耕平
	午後		②				田村　竜也（予約制）	
脳神経外科	午前	1診	⑧			非常勤 診察時間 9:00～11:00（予約制） 予約外の方はお問い合わせ下さい		
	午後		⑧					非常勤 受付16:00まで
皮膚科 【全曜日予約制】	午前		⑬			高知大学医師		高知大学医師
			⑫					
泌尿器科	午前	1診	⑨	佐竹　宏文	石黒　基純	佐竹　宏文		大河内　寿夫
		2診	⑤ ⑦・⑧	大河内　寿夫	佐竹　宏文	大河内　寿夫		石黒　基純
	午後	1診	⑨	佐竹　宏文（予約制）	石黒　基純（予約制）	大河内　寿夫（予約制）		
		2診	⑤・⑧		濱田　裕晟（予約制）	佐竹　宏文（予約制）		
産科	午前		㉟	滝川　稚也	滝川　稚也	山中　絵里加 1ヶ月検診	岩本　桃子	木下　宏実
婦人科	午前		㉛	木下　宏実（クーポンがん検診）	甲斐　由佳（クーポンがん検診）	木下　宏実（クーポンがん検診）	滝川　稚也（クーポンがん検診）	山中　絵里加（クーポンがん検診）
	午後		㉛					岩本　桃子 13:00～15:30
								ユースクリニック（予約制）
眼科	午前		㉓	戸田　祐子	戸田　祐子（予約制）	戸田　祐子	戸田　祐子（予約制）	戸田　祐子
	午後		㉓	目の健康外来（予約制）	ボトックス外来（予約制）	検査・処置（予約制）	ボトックス外来（予約制）	検査・処置（予約制）
耳鼻咽喉科			⑯	藤井　達也 福田　潤弥	藤井　達也 福田　潤弥	藤井　達也 福田　潤弥	藤井　達也 福田　潤弥	藤井　達也 福田　潤弥
放射線科					高知大学医師			高知大学医師

※ 市町村発行のクーポン券を利用される乳がん検診は、**平日 外科外来／乳腺科外来**にて行っています。診察も希望される場合は事前に外来までお問い合わせください。
※ 当日の受付は午前11：00までとなっております。

国立病院機構のシンボルマーク

独立行政法人 国立病院機構 高知病院　院内広報誌 ほげい船 第101号

●発行日／2026年 7月　●編集／独立行政法人国立病院機構高知病院広報誌編集委員会
●代表／福田昇司　●住所／〒780-8077 高知市朝倉西町1丁目2番25号
TEL（088）844-3111／FAX（088）843-6385／https://kochi.hosp.go.jp/

高知病院のシンボルマーク　ホームページ　Instagram